

しあわせ



社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会
福知山市字内記10番地の18(福知山市総合福祉会館内)
TEL.0773-25-3211 FAX.0773-24-5282

臨時休校中の子どもと 家族を支える見守りプロジェクト



新型コロナウイルスに負けずに、みんなで支えあおう!

全国一斉の緊急事態宣言を受け、市内の公立小中学校等では、4月21日から約1ヶ月間臨時休校の措置がとられました。こうした中、社協では、子どもたちや保護者の皆さまが少しでも安心して生活を送れるよう、食糧をご提供いただける方々、地域の活動団体の皆さまと連携し、食糧支援を通じた子どもの見守り活動「臨時休校中の子どもと家族を支える見守りプロジェクト」を実施しました。

19団体と26名の個人の皆さま方から、食糧の他、手作りマスクの提供もいただき、6つの活動団体が、各地域で食糧支援を通じた見守り活動を実施していただきました。食糧を提供いただいた皆さま、子どもたちに届け見守ってくださった皆さまに心から感謝申し上げます。

社協では、今後も地域の皆さま方とお互いさまの心で支え合うことのできる地域福祉活動を進めてまいります。

食糧を提供いただいた企業・団体

(特非) 京都丹波・丹後ネットワーク・(特非) 昭和ボランティアクラブ・クラシエフーズ(株) 福知山工場・(株) 三ツ丸ストア・地区福祉推進協議会(上川口・中六人部)・民生児童委員協議会(三和・桃映・六人部)・三岳地区民生児童委員一同・ローソン福知山多保市店・京都生協両丹ブロック事務局・福知山市連合婦人会・立正佼成会福知山教会・福知山市老人クラブ連合会女性委員会・いずみ会(中央・六人部・成和)・(株) 中庄本店 (順不同)

見守り活動団体

子ども食堂ちゃぶ台・(特非) 京都丹波・丹後ネットワーク・ふくちやまCAP・(特非) ふくちやま元気まちづくりの会・上六人部地区福祉推進協議会・(特非) ひゅうまんネット北きんき (順不同)



令和元年度 事業報告



住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいという願いを実現するため、地域の皆さまや関係機関・団体と協働してさまざまな福祉活動の推進に努めました。

地域福祉事業

- 地区福祉推進協議会の活動支援
 - ・登録数：22地区
- ふれあいいきいきサロンへの支援
 - ・登録数：160サロン
- ボランティアセンターの運営
 - ・ボランティア啓発活動、ボランティア団体の活動支援
 - ・登録数：64団体(1,411名)、個人：18名
- 災害ボランティアセンターの運営
 - ・地域で防災講座開催
 - ・災害ボランティアセンター立上げ・運営訓練
 - ・市民サポーター養成(登録数:26名)
- ささえあいパートナー事業
 - ・「ちょっとした困りごと」を地域の住民同士で支え合う活動のコーディネート
 - ・利用会員：76名、協力会員：32名

権利擁護事業

- あんしん・みらい事業
 - ・不安を抱えておられる高齢の方等が住み慣れた地域で暮らし続けられるための必要なサポート
 - ・「老いじたくカレッジ」：4回、参加数：延べ170名
- 福祉サービス利用援助事業
 - ・認知症や知的障害のある方等への福祉サービスの利用援助・金銭管理援助 利用者：54名
- ふれあい福祉相談
 - ・日常生活での困りごとや悩みごと等に相談員が対応(毎月第一金曜日)

介護サービス事業等

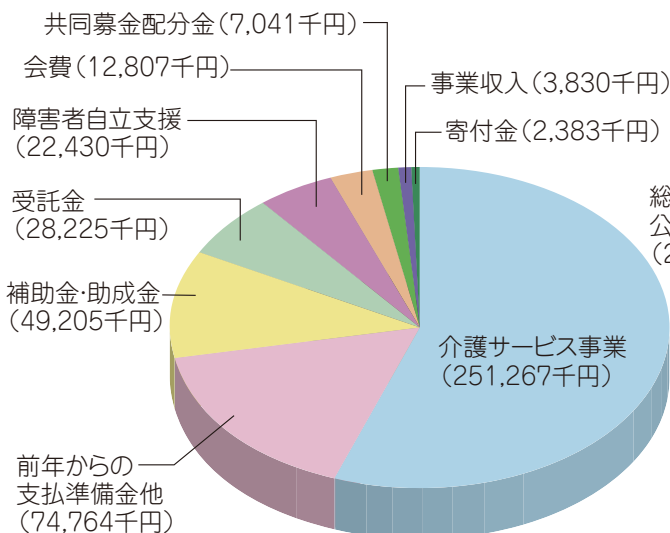
- 介護保険事業
 - ・住み慣れた自宅で安心して生活できるようサービスを実施しました。
 - ・居宅介護支援事業(ケアプラン作成等)
 - ・通所介護事業(老人グループデイサービス)
 - ・訪問介護事業
 - ・訪問入浴介護事業
- 障害福祉事業
 - ・自立と社会経済活動への参加を促進し、福祉の増進を図ることができるようサービスを実施しました。
 - ・居宅介護事業
 - ・重度訪問介護事業
 - ・行動援護事業(本所)
 - ・同行援護事業(本所・大江支所)
- 移動支援事業(本所・夜久野支所)
- 在宅重度身体障害児・者入浴サービス事業
- 安心生活見守り事業
 - ・高齢の方や障害のある方の暮らしを、見守りセンターが24時間365日見守りました。



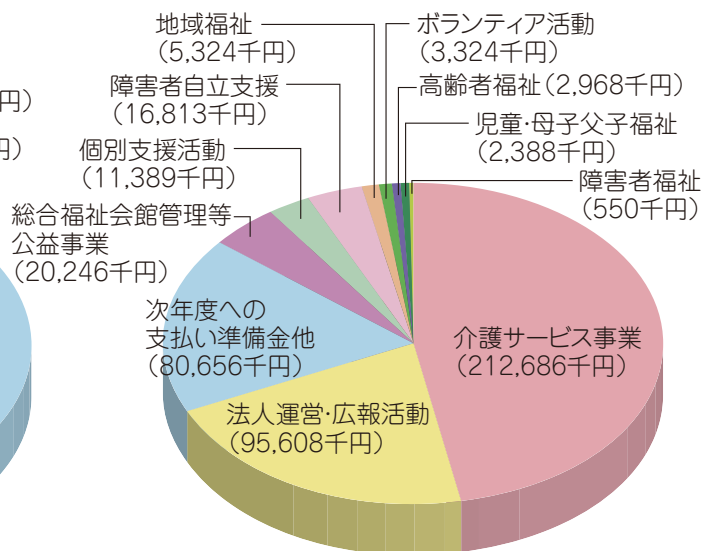
令和元年度 事業決算

社会福祉事業・公益事業 会計 **4億5,195万2千円**【対昨年度比 △30,556千円】

収入総額 451,952千円



支出総額 451,952千円



※詳細はホームページをご覧ください。

令和元年度の会費 12,807千円の使いみち



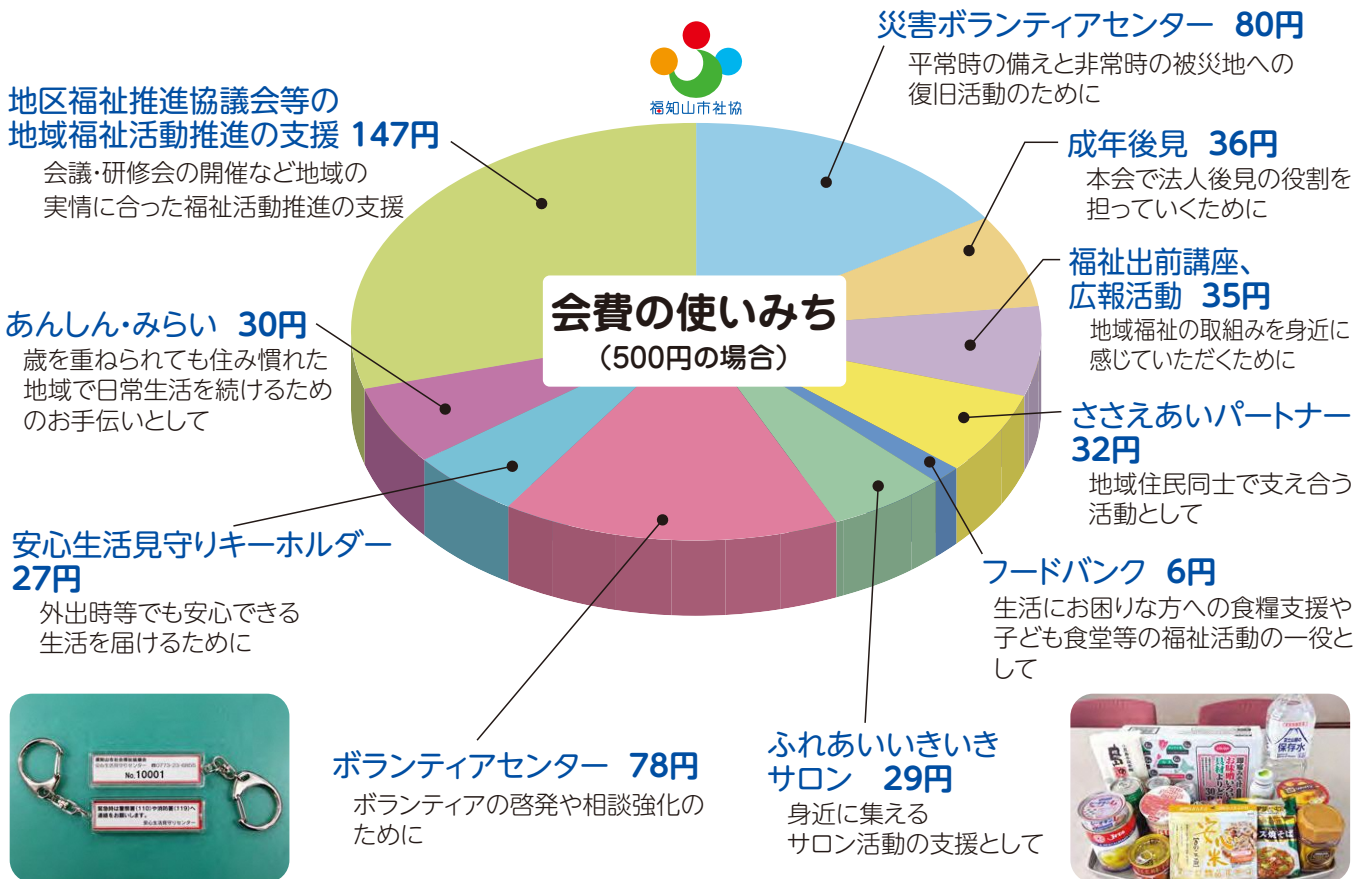
皆さまからお預かりした会費は、住民同士の支え合いによる地域福祉活動推進のために、大切に使用させていただきました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



上六人部地区福祉推進協議会 健康体操



災害ボランティアセンター立上げ・運営訓練



第58回 福知山市社会福祉大会・ふれあい福祉フェスタ内のボランティア啓発ブース



サロン交流会・研修会(サロンフェス)

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響による 休業、失業等で困りの方に 緊急小口資金等の特例貸付のご案内

社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業等で生活資金にお困りの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。

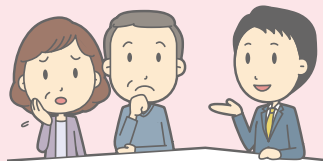
申請受付期間
令和2年3月25日(水)～9月30日(水)

●緊急小口資金(特例)

貸付上限額 100,000円
(学校等の休業等の特例200,000円以内)
据置期間 1年以内 償還期限 2年以内
貸付利子 無利子 保証人 不要

●総合支援資金(特例)

貸付上限額(2人以上世帯) 月200,000円以内
(単身世帯) 月150,000円以内
貸付期間 原則3か月
据置期間 1年以内 償還期限 10年以内
貸付利子 無利子 保証人 不要



高齢や障害等による不安を抱えられておられる方に あんしん・みらい事業のご案内

社会福祉協議会では、ひとり暮らし等でも住み慣れた地域で安心して生活できるようお手伝いをしています。

利用できる方

おおむね65歳以上の福知山市民でかつ福知山市に居住され、次の条件に該当される方

- ・事業の契約内容が理解でき、判断できる方
- ・高齢者または障害のある方のみの方
- ・支援可能な親族がおられない方

*利用料の他、別途預託金が必要な場合があります。

主なサービス内容

- ・電話と月1回の訪問による見守り
- ・福祉サービスの利用や日常的な金銭管理の支援、入院時や契約手続きなどの支援
- ・入院時や施設入所時の保証機能、葬儀・埋葬等の手続き支援
- ・通常時及び入院時等の預金通帳等重要書類の預かり

【ご相談・お問い合わせ】 福知山市社会福祉協議会(「福知山市総合福祉会館」内記10-18)
権利擁護センター TEL 25-3211 FAX 24-5282
※相談は平日9:00～16:00で事前予約が必要です。

要介護度1以上のひとり暮らし高齢者や障害のある方に

安心生活見守り事業のご案内 ～ボタンひとつでつながる安心～



ひとり暮らしだし、
もしものことがあったら
どうしよう……

対象 要介護度1以上のひとり暮らし高齢者や障害のある方

内容 ご自宅に、ボタンひとつで連絡できる緊急通報・相談装置を設置

見守り支援や福祉に関する相談を行います。

ペンダント 緊急発信装置



毎月、社協よりお元気コールをします



緊急ボタン 24時間365日応答・対応

救急車の手配が必要な場合には、消防署に依頼し、ご家族にも連絡します。

相談ボタン 受付時間 9:00～17:00

日常生活上の健康・介護の相談を専門職がお受けします。

【ご相談・お問い合わせ先】

介護支援課 TEL 23-1333 FAX 23-8555

お気軽にお問い合わせください

住みやすい地域をめざして
赤い羽根の助成金を
活用してみませんか
申請受付中

* 実施済や今すぐの事業であつても申請は可能です。お気軽にお問い合わせください。

* それぞれの様式は、社協の窓口で配布しています。また、本会ホームページの共同募金ページよりダウンロードできます。



申請から報告までの流れ

1次募集		2次募集(予定)	
歳末	一般	歳末	一般
令和2年6月10日(水)~8月31日(月)		令和2年12月10日(木)~12月28日(月)	
【必要書類】 ・実施申請書 ・実施計画書 ・収支予算書		【必要書類】 ・実施申請書 ・実施計画書 ・収支予算書	
プレゼンテーション・審査会 令和2年9月~10月(予定)		プレゼンテーション・審査会 令和3年1月	
助成の決定 令和2年11月~12月(予定)		助成の決定 令和3年1月末頃	
【令和2年度実施事業】として、 令和2年12月~ 令和3年1月(予定)	【令和3年度実施事業】として、 令和3年5月~6月 (予定)	【令和2年度実施事業】として、 令和3年2月	【令和3年度実施事業】として、 令和3年5月~6月
事業後、実施報告書を提出		*事業後、実施報告書を提出*	

* 2次募集については、1次募集で助成予定額を上回った場合は実施しません。

【ご相談・お問い合わせ】

福知山市共同募金委員会(事務局:社協)
TEL 25-3211 FAX 24-5282

★助成対象事業の例★

- ・年末年始福祉活動、チャリティーイベント
- ・居場所づくり活動
- ・地域の見守り活動 など

*本会ホームページ「共同募金事業」のページでも紹介しています。

善意の寄付 ありがとうございます

令和2年
4月1日~6月30日
(敬称略・受付順)

こちらの内容は、個人情報保護の為、
ホームページへの掲載は自粛させていただきます。

寄付金のお願い



社協では、福祉事業推進のために、多くの方から善意(現金や物品等)のご寄付をいただいています。

寄付金は、安心生活見守りキーホルダーの配付やふれあいいきいきサロン活動の支援などの誰もが安心して暮らせる地域福祉の推進事業に活用させていただきます。皆様のあたたかいご理解、ご協力をお願いします。



『地域福祉に役立ててほしい』

思いの詰まったマスクのご寄付に対するお礼

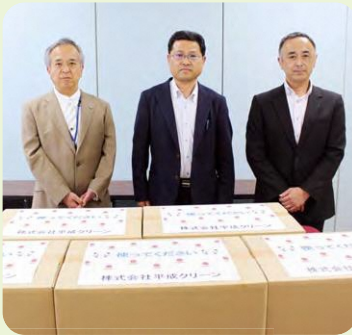
新型コロナウイルスの感染拡大で物資の供給に不足が生じている中、市内の学校、企業、団体、市民の皆さまからマスク等のご寄付をいただいております。

ご支援をいただきました皆さまに心よりお礼申し上げます。

ご寄付いただきましたマスクは福知山市内の福祉関連事業所などの最前線で働く方々に広く行きわたるよう配布させていただきました。本当にありがとうございました。

ご寄付いただきました皆さま(順不同)

- ・長尾ほほえみサロン
- ・京都府立福知山高等学校と附属中学校の家庭科部
- ・株式会社平成クリーン
- ・イオン 福知山店
- ・西南ロータリークラブ
- ・市民の方



Topics

しゃきょうのわだい



手作り防護服で医療・福祉関係者を応援するプロジェクトを実施しました

新型コロナウイルスの影響により、全国的に医療機関や福祉施設において、防護服が不足している現状があります。こうした中、福知山市災害ボランティアセンターでは、これまで大きな災害の時に全国からたくさんのボランティアの方々にご支援いただいた恩返しも含めて、全国の医療・福祉関係者を応援できればという気持ちで、手作り防護服の作製に取り組みました。

参加者14名、約3時間の作業で100枚の手作り防護服が完成しました。参加者からは、「少しでも役に立てるなら嬉しいわぁ」などの声がありました。

この防護服は、「コロナ対策・届けるプロジェクト」(事務局：NPO法人さくらネット【兵庫県】)を通じて、医療・福祉関係者に寄贈される予定です。また、今回学んだ防護服作りのノウハウは今後の当センターの活動にも活かしていきます。

プロジェクトにご参加いただいた皆さま本当にありがとうございました。

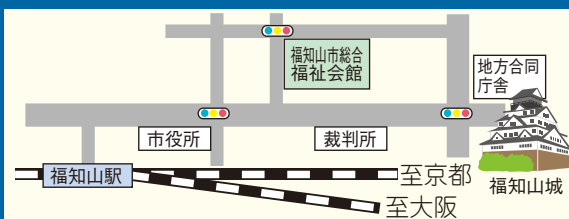


■記事に関すること、その他お問い合わせは…

社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会

- ▶ 本所・地域福祉課、権利擁護センター
(TEL.25-3211/FAX.24-5282)
- ・介護支援課 (TEL.23-1333/FAX.23-8555)

住所 / 〒620-0035 福知山市宇内記10番地の18
(福知山市総合福祉会館内)



- ▶ 三和支所 (TEL.58-3713/FAX.58-3732)
- ▶ 夜久野支所 (TEL.38-1200/FAX.38-1230)
- ▶ 大江支所 (TEL.56-0224/FAX.56-1654)



広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金を活用し、制作しています。